

## 新入社員の理想の上司・先輩は「丁寧に指導する人」が1位

日本能率協会が昨年9月に「2022年度新入社員意識調査」の結果を公表しました。

### ◆理想の上司・先輩は

- 1位 「仕事について丁寧に指導する上司・先輩」が71.7% (2012年度以降の調査で過去最高)
- 2位 「言動が一致している上司・先輩」
- 3位 「仕事の結果に対するねぎらい・褒める言葉を忘れない上司・先輩」と続き

2012年度に数値の高かった「場合によっては叱ってくれる上司・先輩」や「仕事の結果に対する情熱を持っている上司・先輩」は大幅に減少

### ◆これから仕事をしていく上での不安は

人間関係「上司・同僚など職場の人とうまくやっていけるか」(64.6%)や、「仕事に対する自分の能力・スキル」(53.4%)と回答した人が多くいずれも3年前の調査から大幅に上昇

### ◆仕事をしていく上での抵抗がある業務は

「指示が曖昧なまま作業を進めること」が1位  
 「上司や先輩からの指示が曖昧でも質問しないでとりあえず作業を進める」との回答に「抵抗がある」(「抵抗がある」+「どちらかと言えば抵抗がある」)が(82.7%)

### ◆意欲や能力を高めるための上司や人事への期待は

「成長や力量に対する定期的なフィードバック」が(61.8%)で1位、続いて「ワークライフバランスをとれる柔軟な働き方ができる環境づくり」(51.0%)

### ◆仕事よりもプライベートを優先したい人は8割

仕事・働き方に対する考え方について2択から選んでもらったところ「プライベートを優先したい」の方が多く82.7%に達した。

また、「機会があれば転職・独立したい」よりも「定年まで1つの会社に勤めたい」(64.5%)の方が多く結果になった。



### ◆仕事は「量」より「質」で評価して欲しいが8割

### ◆キャリアイメージを描いている人は5割。そのうち5年先が3割、10年先が3割

自身のキャリアイメージを描いているかについては、「描いている」の回答が55.2%  
 描いていると回答した人に対し「何年先までキャリアイメージを描いているか」を尋ねたところ「5年」(34.2%)や「10年」(35.9%)が多い結果になった。

引用：2022年度「新入社員意識調査」(一般社団法人日本能率協会)  
 調査概要：日本能率協会の新入社員向け公開教育セミナー参加者545人に対して行ったインターネットによる調査  
 <<筆者：小池>>

## お知らせ

### 令和5年の主な法改正

#### ●中小企業の月60時間超え時間外労働の割増賃金率の引き上げ (施行日：令和5年4月1日)

中小企業への適用が猶予されていた月60時間を超える時間外労働に対する割増賃金率が50%以上に引き上げられます。

#### ●給与デジタル払いの解禁 (施行日：令和5年4月1日)

労働者の同意を得た場合には、一定の要件を満たした資金移動業者の口座への資金移動による賃金支払いが可能になります。銀行の口座を介さずスマートフォンの決済アプリや電子マネーを利用して振り込むことができます。

#### ●育児休業取得状況の公表義務化 (施行日：令和5年4月1日)

従業員1,001人以上の企業について、男性の育児休業取得率などの公表が義務付けられます。

#### ●出産育児一時金の引き上げ予定 (施行日：令和5年4月1日)

原則 一児につき42万円 ⇒ 50万円

#### ●雇用保険料4月から0.2%引き上げ予定 (施行日：令和5年4月1日)

労働者負担 0.5% ⇒ 0.6% 事業主負担 0.85% ⇒ 0.95% (一般の事業の場合)

#### ■令和5年1月より協会けんぽへの申請書・届出書が変更になっています。

#### ■「小学校休業等対応助成金・支援金」は令和5年3月31日で終了となります。



毎月掲載してまいりました「自然との共生」「私のひとこと」につきましては、この度終了させていただくことに致しました。長い間ご覧いただき本当にありがとうございました。  
 鍋島 勝子

## 企業の経営者の皆様を全力投球で応援致します

### 社会保険労務士法人 鍋島事務所

〒321-0923 宇都宮市下栗町2750-2

TEL: 028-635-9752 FAX: 028-635-9298

ホームページ <http://www.nabeshima-sr.or.jp>

E-mail: [nabeshima@nabeshima-sr.or.jp](mailto:nabeshima@nabeshima-sr.or.jp)

